

国際大学

事業名	多文化ふれあいコミュニティ事業 ① 「インターナショナル・フェスティバル 2011」 ② 「IUJで世界一周 2011」			
実施期間	① 平成23年 5月21日(土) 午後4時～7時30分 ② 平成23年 11月19日(土) 午後1時～5時			
場 所	① 国際大学 体育館 ② 国際大学 体育館、スナック・ラウンジ			
参加者	外国人留学生	地域住民・企業等	その他	合計
	550 名	2,740 名	40 名	3,330 名

<実施内容>

「多文化ふれあいコミュニティ事業」として、「インターナショナル・フェスティバル2011」と「IUJで世界一周2011」の2つのイベントを行った。

「インターナショナル・フェスティバル2011」は、東日本大震災・福島第一原発事故の影響により外国人留学生が一時帰国したため、規模を縮小して行われた。それでも日本に再来日した外国人留学生、日本人学生、地域住民が互いに伝統芸能・料理等を披露・提供し、お互いの枠を超えて交流を深めることができた。

「IUJで世界一周2011」は、外国人留学生と“一緒に”各国のゲームや工作、舞踊を体験したり、民族衣装を試着するなど「体験型」「参加型」イベントとして、外国人留学生と直接対話し、より深い理解・交流が生まれた。



写真脚注

「IUJで世界一周2011」での、「遊びゾーン」におけるタイ・ブースのひとつです。来場した親子連れが、タイの女子留学生からタイ語で“パータピエン”という工作を教えてもらっています。この工作は紙や葉っぱを使って、いろいろな物を作るとのことです。この写真では、細長い紙を編んだり折り曲げたりしながら、赤ちゃんのための“メリーゴーランド”を作っています。日本の折り紙にも少し似ています。小さい子供たちも夢中になっている様子がほほえましい光景です。

<参加者からのコメント>

「インターナショナル・フェスティバル 2011」の参加者からのコメントです。

星 靖子・柚希 さん(2歳2カ月) (日本) / (Ms. Hoshi, Yasuko & Yuzuki)(Japan)
2回目の参加です。色々な国の料理が食べられたり、色々な国の方々と触れ合え、今回も楽しく、貴重な体験ができました。ただ、今年はフェスティバルの規模が縮小されて開催されたとのことで、人気のあるお料理が早々売り切れていた国もあり、もっと早めに来ればよかったかな、と思いました。次回も多くの留学生の方々のパフォーマンスやお料理を楽しみにしています。

「IUJで世界一周 2011」の参加者からのコメントです。

桐生 詩野 さん (日本) / (Ms. Kiryu, Shino)(Japan)
国際大学で行われたAround the Worldでは、とても楽しく有意義な時間を過ごせました。各国の発表やブースでは多種多様な文化を知ることができ、地方では異質とも思えるほどの国際交流ができました。また、各国の「こんにちは」を集める企画では、短時間で何か国もの言語に触れ、様々な国出身の留学生と交流しました。大人ももちろんなのですが、小さな子供にとってこのような経験は本当に貴重なものだと思います。国際大学は地域住民に対してとてもフレンドリーでオープンだと感じ、今後もこのような催し物を是非続けて頂きたいと思いました。